



2015年10月14日

BMW i8に、LEDヘッドライトに比べ2倍もの照射距離を実現した次世代ライト技術「BMW レーザー・ライト」を導入

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、BMWのプラグイン・ハイブリッド・スポーツ・カー「BMW i8(アイエイト)」に、LEDヘッドライトに比べ2倍もの照射距離を実現した次世代ライト技術「BMW レーザー・ライト」を新たにオプション設定した(当該オプションを装備した車両の納車開始は、2016年1月からを予定)。

BMW レーザー・ライトの主な特徴

- BMW レーザー・ライトは、車速が約70kmを超えると、LEDハイビーム・ヘッドライトに加え、レーザー・ライトが自動的に点灯。LEDの約2倍に相当する最大600mまでの照射範囲を照らすことができる。
- すでに高効率なLEDライト技術に比べ、BMW レーザー・ライトはさらに30%優れたエネルギー効率を誇り、大幅な消費電力の削減を実現している。
- BMW レーザー・ライトは、レーザー・ダイオードが発する光をヘッドライト内で蛍光体を使って白色光に変換。自然光に近く人の目にやさしい白色光を放射する。
- BMW レーザー・ライトの希望小売価格(消費税込)は、850,000円。

BMW i8について

持続可能な次世代モビリティを提唱するBMWのサブ・ブランド「BMW i」より、2014年9月に発売されたBMW i8は、スポーツカーでありながらコンパクト・カー並みの燃費性能と低排出ガスを実現したプラグ・イン・ハイブリッド・テクノロジー「eDrive(イードライブ)」や、量産車として初めて炭素繊維強化プラスチック(CFRP)製の基本骨格(パッセンジャー・セル)を採用するなど、最も革新的なプレミアム・スポーツ・カーである。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)